

4. 入札制度に係る「健康経営優良法人」認定取得事業所への加点評価導入について

国が進める「健康経営」は、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することで、結果的に業績向上や株価向上に繋がるとして取組む企業が増えている。

平成28年度には「健康経営優良法人認定制度」を創設し、優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」することで、社会的な評価を受ける仕組みを作っている。

一方、「健康経営優良法人」の認定を取得した場合のインセンティブについては、未だ十分とは言えない状況である。

認定取得事業所のメリット享受と市内中小企業への更なる広がりを期し、入札制度に係る「健康経営優良法人」認定取得事業所への加点評価導入について要望する。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

回答（管財課）

三島市は、三島商工会議所及びアクサ生命保険株式会社静岡支社と、三島市内における事業所による健康経営の取組みをサポートし、地域社会の健康増進と発展に資することを目的として「企業の健康づくり推進に向けた相互連携に関する協定」を締結したところで、健康経営（従業員の健康管理を経営課題とし、従業員の健康の維持・増進を積極的に進める経営手法）に取り組む企業の掘り起こしを行っていることから、「健康経営優良法人」の認定を取得した場合の建設工事の入札におけるインセンティブとして、令和2年度に適用する建設業者の格付から評価に追加するよう検討してまいります。